

## 地域・団体等との連携協定

No.	大学・学部	協定の相手	協定等の名称	調印時期	内容/目的
1	大学	日進市長	日進市との連携協力に関する協定	H22.2.1	双方の資源や機能等の活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携し、地域社会の発展に寄与する。
2	大学	日本赤十字愛知県支部 支部長	日本赤十字愛知県支部と名古屋学芸大学との連携協力に関する協定書	H26.11.13	双方の資源や機能等の活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携し、地域社会の発展に寄与する
3	大学	三重県熊野市長	熊野市と名古屋学芸大学との連携協力に関する協定書	H27.6.4	双方の資源や機能等の活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携し、熊野市の地域課題に対して名古屋学芸大学の学術研究成果を活かした効果的な施策展開を図ることで、地域社会の発展に寄与する。
4	大学	愛知県公立高等学校校長 会家庭部会長 (愛知県立成章高校校長)	高大連携に関する協定書	H27.7.1	相互に連携して、双方の保有する資源を活用し多様な事業を行うことにより、家庭に関する学科設置校及び名古屋学芸大学の教育の向上を図り、高校と大学の接続を円滑にする。
5	大学	菰野町長	菰野町と名古屋学芸大学との包括的連携に関する協定書	H27.7.16	菰野町と名古屋学芸大学が連携して双方の保有する地域資源、知的資源及び人的資源を活用し、多様な分野で事業を行うことで、菰野町の発展と地域振興に資する。
6	管理栄養	名城大学総合研究所長	名城大学総合研究所と名古屋学芸大学管理栄養学部との学術研究交流に関する協定書	H28.3.23	相互に所有する教育資源を両組織の研究活動全般に活用することで研究交流を促進するとともに両組織の学術研究及び教育の一層の充実を図る。
7	大学	愛知学長懇話会 (愛知県内の単位互換事業参加各大学)	愛知学長懇話会による単位互換事業	H14.4.1	愛知学長懇話会において締結された「単位互換に関する包括協定」に加盟している大学に所属する学生が、他の大学で開講される様々な科目を履修することができ、かつ、履修した科目が在籍する大学の単位として認められる制度。

8	大学	愛西市長 愛西市農畜産業振興会会長	愛西市及び愛西市農畜産業振興会と名古屋学芸大学との連携協定に関する協定書	H29.1.20	三者がそれぞれの資源や機能等の活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携協力し、愛西市と愛西市農畜産業振興会が取り組むべき愛西市における地域課題に対して、名古屋学芸大学の学術研究の成果を活かした効果的な施策展開を図ることで、地域社会の発展に寄与することを目的とする。
9	管理栄養	名古屋市中央卸売市場本場 一般社団法人 名古屋市中央卸売市場協会	名古屋市中央卸売市場本場、一般社団法人名古屋市中央卸売市場協会及び名古屋学芸大学管理栄養学部との三者間の連携協定書	H29.12.8	名古屋市中央卸売市場本場、一般社団法人名古屋市中央卸売市場協会の特色ある物的、人的な資源と本学の食に関する専門的な学術研究の成果を有効に活用し、中央卸売市場で取り扱われる生鮮食料品等及びそれらの食に関する施策展開を図ると共に相互の協働による食育活動を推進し、地域住民の健康及び食生活の向上に資する。
10	大学	社会福祉法人中日新聞社会事業団	名古屋学芸大学と社会福祉法人中日新聞社会事業団との連携協定書	H29.12.15	双方の資源や機能等の活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携し、地域社会の発展に寄与する。
11	管理栄養	医療法人尚豊会	名古屋学芸大学管理栄養学部と医療法人尚豊会との包括連携協定	H30.4.24	学生の教育（インターンシップ）や予防医学分野等の諸課題に対応した調査研究などをはじめ、それぞれの人的資源等の活用と人的交流を通じて、健康意識の向上と予防医療の啓発活動につなげることで地域社会へ貢献する。
12	大学	医療法人大医会	医療法人大医会と名古屋学芸大学との連携協定書	H31.3.6	学生の教育（インターンシップ）や予防医学分野等の諸課題に対応した調査研究、健康診断利用者への栄養指導などをはじめ、それぞれの人的資源等の活用と人的交流を通じて、健康意識の向上と予防医療の啓発活動につなげることで地域社会へ貢献する。
13	大学	東名古屋医師会医療介護総合研究センター	名古屋学芸大学と東名古屋医師会医療介護総合研究センターとの連携に関する協定	R1.10.16	双方の人的資源や機能等の活用を図ることにより、幅広い分野で相互に連携協力し、教育・研究活動の推進及び地域社会における在宅医療・介護事業の発展に寄与する。